

平成23年度決算に係る

定期監査
決算審査
調査書

平成24年8月

福祉保健部健康医療局医療指導課

目次

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1頁
	(1) 指摘事項	1
	(2) 監査意見	1
	(3) 決算審査意見	1
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	1
3	組織及び業務調べ	1
4	職員の定員、現員調べ	1
5	役付職員の調べ	1
6	主な事業に関する調べ	2
7	決算調書(総括表)	4
8	事業別実施状況調べ	5
9	予備費の充用調べ	15
10	繰越関係調べ	15
	(1) 継続費通欠繰越調べ	15
	(2) 繰越明許費調べ	15
	(3) 事故繰越調べ	15
11	収入証紙取扱額調べ	16
12	収入事務処理状況調べ	17
	(1) 分担金及び負担金	17
	(2) 使用料	17
	(3) 手数料	17
	(4) 財産収入	18
	(5) 寄付金	18
	(6) 諸収入	19
	(7) 現金の取扱状況	19
13	税外収入未済額調べ	19
14	未収金回収促進のための取り組み状況調べ	19
15	税外収入不納欠損額調べ	19
16	債務負担行為の状況調べ	19
17	負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ	20
	(1) 負担金	20
	(2) 補助金	20
	(2-2) 補助金(他課から予算の配当替えを受けて執行したもの)	22
	(3) 交付金	22
	(4) 委託料	23
	(4-2) 委託料(他課から予算の配当替えを受けて執行したもの)	24
18	工事請負費調べ	25
18-2	工事請負費調べ(他課から予算の配当替えを受けて執行したもの)	25
19	財産に関する調べ	25
	(1) 公有財産	25
	(2) 金券類の受払状況	26
	(3) 基金	26
	(4) 債権	26
20	財産の貸付及び使用許可調べ	26
	(1) 土地及び建物	26
	(2) 物品(1品の取得価格が100万円以上のもの)	26
21	借受不動産明細調べ	26
22	職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ	26
	(1) 職員住宅	26
	(2) 職員駐車場	26
23	自動車(二輪を除く)の管理状況調べ	26
24	寄附物件の受納状況調べ	26
25	備品の処分状況調べ	27
26	現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	28
27	貸付金等状況調べ	28
	(1) 総括表	28
	(2) 償還状況	28
○	意見、要望等	29

1 前年度指摘事項等に対する措置等

(1) 指摘事項

該当なし

(2) 監査意見

監査意見	措置状況等
医療費適正化のための後発医薬品の使用促進について(健康医療局医療指導課)、後発医薬品の情報を県民及び医療関係者に提供するとともに、県病院協会、県医師会及び県薬剤師会などに要請する等、後発医薬品の利用を推進されたい。	平成22年6月、鳥取県ジェネリック医薬品安心使用促進協議会を設立した。 同協議会で、共通認及び促進策等を協議し、県内45病院の後発医薬品採用品目をリスト化すること及び医療関係者への後発医薬品への理解を深めるため、医療関係者を対象とした研修会を開催することとなった。 平成24年3月、県内45病院の後発医薬品採用リストを県内の病院及び関係団体(医師会、歯科医師会、薬剤師会)等に配布するとともに当課のホームページに掲載した。 また、医療関係者への研修会(先進県の取組み等)は、11月に実施予定。

(3) 決算審査意見

該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項(口頭指摘を含む。)に対する処理状況

該当なし

3 組織及び業務調べ

課名	係(担当)名	課の主な所掌事務
医療指導課	保険医療指導担当	(1) 医療監視及び医療の安全の確保に関すること。 (2) 老人医療費、後期高齢者医療費に関すること。
	国民健康保険担当	(3) 国民健康保険に関すること。 (4) 後期高齢者医療制度に関すること。 (5) 国民健康保険団体連合会の指導監督に関すること。
	薬事担当	(6) 薬事法(昭和35年法律第145号)の施行に関すること。 (7) 麻薬類、向精神薬、覚せい剤及び劇毒物の指導及び取締りに関すること。

4 職員の定員、現員調べ

種別 区分	事務職員		技術職員		現業職員		計		備考
	24.4.1 現在	23.7.1 現在	24.4.1 現在	23.7.1 現在	24.4.1 現在	23.7.1 現在	24.4.1 現在	23.7.1 現在	
定員	7	7	3	3	0	0	10	10	
現員	(0) 7	(0) 7	(0) 3	(0) 3	(0) 0	(0) 0	(0) 10	(0) 10	
過不足(Δ)	0	0	0	0	0	0	0	0	
臨時職員	0	0	0	0	0	0	0	0	
非常勤職員	2	2	1	1	0	0	3	3	医療給付専門指導員 1 一般事務 2

5 役付職員の調べ

(平成24年8月1日現在)

職名	氏名	在職期間		備考
		年	月	
課長	國米 洋一	1	4	
課長補佐	國本 幸男	1	1	
薬事担当課長補佐	西田 秋美	3	4	

6 主な事業に関する調べ

事業名	概要
<p>後期高齢者医療制度財政支援事業 決算額 7,013,277千円</p> <p>(財源内訳) 国庫支出金 62,727千円</p> <p>一般財源 6,886,764千円</p> <p>その他(広域連合分担金) 62,727千円</p> <p>財産収入 1,059千円</p> <p>○将来ビジョン V支え合う (3)高齢者、障がい者等の質の高い生活の確立</p> <p>○政策項目</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア)目的 平成20年4月に、75歳以上の高齢者を対象として独立した後期高齢者医療制度が創設された。制度の運営は全市町村で構成する鳥取県後期高齢者医療広域連合が行う。制度の安定的で確実・円滑な運営を目的として、県は、高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、広域連合に対し財政支援を行った。</p> <p>(イ)事業の実施状況</p> <p>○後期高齢者医療給付費負担金 事業内容:後期高齢者医療費給付事業に要する費用の12分の1を県が負担する。 負担割合:国4/12+県1/12+市町村1/12=公費1/2 各保険者(現役世代)支援金4/10+高齢者の保険料1/10=1/2 決算額 :5,562,846,778円</p> <p>○後期高齢者医療基盤安定事業 事業内容:後期高齢者医療制度の財政基盤の安定化を図るため、保険料を軽減した被保険者に係る軽減分の一部を負担する。 負担割合:県3/4、市町村1/4 決算額 :1,008,366,077円</p> <p>○高額医療費に対する支援事業 事業内容:高額な医療給付の発生による後期高齢者医療制度の財政リスクを軽減するため、レセプト1件あたり80万円を超える医療費の部分について一部を負担する。 負担割合:国1/4、県1/4、(広域連合2/4) 決算額 :252,823,475円</p> <p>○後期高齢者医療財政安定化基金 事業内容:予定した保険料収納率を下回って生じた保険料不足や、給付費の急増等による財源不足について、資金の貸付・交付を行い、後期高齢者医療広域連合の財政の安定化を図るため、県に基金を設置・運用する。 負担割合:国1/3、県1/3、広域連合1/3 決算額 :189,240,425円(うち県費分 62,727,000円)</p> <p>イ 平成23年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 前年度に引き続いて安定的な制度運営を行うため、広域連合へ前倒しして財政支援を行った。</p> <p>ウ 成果 広域連合への国・県の前倒しによる円滑な財政支援により、安定的な制度運営を行うことができた。また、制度発足から4年目となり住民の制度への理解が進み、大きな混乱もなく、制度の定着も見られた。</p> <p>エ 課題 平成24年6月26日に可決された社会保障制度改革推進法案では、高齢者医療制度改革については「国民会議」での議論をされることとなっている。 医療制度改革は、県民生活、医療機関及び地方公共団体の行政運営など各所に大きな影響を与えるものであることから、地方の意見を十分に反映させることが必要である。 また、高齢者医療制度改革とは別に、国は平成23年2月から国保の基盤強化に向けた国と地方の協議の場を開催している。鳥取県はこの協議のメンバーになっているので、国保が将来にわたって持続可能な制度となるよう、国保の構造的な問題や少子高齢化への対応などについて意見を述べてきたところ。</p>

事業名	概要
<p>後期高齢者医療制度健康診査支援事業</p> <p>決算額 23,274千円</p> <p>(財源内訳) 一般財源 23,274千円</p> <p>○将来ビジョン V支え合う (3)高齢者、障がい者等の質の高い生活の確立</p> <p>○政策項目</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア)目的 健診事業は、平成19年度まで後期高齢者も含めた40歳以上の方について、老人保健法の規定により市町村実施が義務づけられていたが、平成20年度から後期高齢者の健診事業については、広域連合が自主的(努力義務)に行うこととなったため、後期高齢者の健康づくりがおろそかになるのではないかと、という不安の声があり、本事業を実施している。 県は年齢にかかわらず全県民の健康づくりを促進するの観点から、後期高齢者の健康診査に対しても、国民健康保険の特定健診に対する県負担(国補助基準単価の3分の1)と同様の支援を行う。</p> <p>(イ)事業の実施状況 鳥取県後期高齢者医療広域連合が市町村に委託して実施する、後期高齢者医療制度被保険者の健康診査事業に対して補助を行った。</p> <p>負担割合 : 県10/10 決算額 : 23,274,000円</p> <p>イ 平成23年度実施に当たり改善等に取り組んだ点 市町村に対して、受診率の高い市町村における取り組みを紹介した。 また、事務打合せ等において受診勧奨、がん等の他検診との同時実施などの取り組み拡大について助言した。</p> <p>ウ 成果 後期高齢者医療制度被保険者の健康診査に対して、県が国や市町村と同様の支援を行うことで、市町村と連携して後期高齢者の健康維持に取り組み、後期高齢者の方が安心して受診できる環境づくりができた。</p> <p>エ 課題 平成20年度以降受診率は約20%にとどまっており、健診受診率を向上させ被保険者の健康維持に役立てることが重要である。平成24年度においても引き続き被保険者の方々への制度周知、受診しやすい環境整備に努めていきたい。</p> <div style="text-align: center;"> <p>老人保健法 (平成19年度以前) 後期高齢者医療制度 (ルール) 後期高齢者医療制度 (実質) 後期高齢者医療制度 (補助後)</p> <p>※補助単価と健診実費用の乖離が大きく、保険料負担が過大。 ※県補助により保険料負担が軽減。</p> </div>

7 決算調整書
(総括表)
一般会計

区分	科目	予算				現額			決算額の内訳			翌年度繰越額 C	差引増減額 A-B-C	備考	
		当初予算額	補正予算額	繰越事業費繰越額	継続費及び事業費繰越額	計 A	計 A	本庁	出納機関	B					
	一般管理費	0	0	0	0	95,570	95,570	95,570	0	95,570	0	0	0		
	老人福祉費	7,280,954,000	0	0	0	7,280,954,000	7,280,954,000	7,037,890,615	0	7,037,890,615	0	0	243,063,385		
	国民健康保険連絡調整費	4,415,714,000	1,029,000	0	0	4,416,743,000	4,416,743,000	4,072,351,111	14,470	4,072,365,581	14,470	0	344,377,419		
	環境衛生連絡調整費	971,000	0	0	0	971,000	971,000	494,178	74,500	494,178	74,500	0	476,822		
	医務費	3,215,000	0	0	0	2,495,477	2,495,477	2,377,409	535,257	2,377,409	535,257	0	118,068		
	薬務費	15,425,000	0	0	0	17,018,270	17,018,270	15,992,139	802,497	15,992,139	802,497	0	1,026,131		
	合計	11,716,279,000	1,029,000	0	0	11,718,277,317	11,718,277,317	11,129,215,492	1,426,724	11,129,215,492	1,426,724	0	589,061,825		
	民生費分担金	62,727,000	0	0	0	62,727,000	62,727,000	62,727,000		62,727,000			0		
	衛生費負担金	1,000	0	0	0	1,000	1,000	1,000		1,000			0		
	衛生手数料	13,365,000	△ 1,280,000	0	0	12,085,000	12,085,000	13,001,300		13,001,300			△ 916,300		
	民生費国庫負担金	62,727,000	0	0	0	62,727,000	62,727,000	62,727,000		62,727,000			0		
	衛生費国庫負担金	195,000	0	0	0	195,000	195,000	0		0			195,000		
	民生費委託金	698,000	0	0	0	698,000	698,000	118,066		118,066			579,934		
	衛生費委託金	1,258,000	0	0	0	1,258,000	1,258,000	735,793		735,793			522,207		
	利子及び配当金	4,585,000	0	0	0	4,585,000	4,585,000	1,237,496		1,237,496			3,347,504		
	物品売払収入	144,000	0	0	0	144,000	144,000	0		0			144,000		
	長寿社会対策推進基金繰入	1,400,000,000	△ 1,400,000,000	0	0	0	0	0		0			0		
	雑収入	286,000	146,760,000	0	0	147,046,000	147,046,000	162,642,562		162,642,562			△ 15,596,562		
	小計	1,545,986,000	△ 1,254,520,000	0	0	291,466,000	291,466,000	303,190,217		303,190,217			△ 11,724,217		
	一般果費充当	10,170,293,000	1,255,549,000	0	0	11,425,811,317	11,425,811,317	10,826,025,275		10,826,025,275			600,786,042		
	合計	11,716,279,000	1,029,000	0	0	11,718,277,317	11,718,277,317	11,129,215,492	1,426,724	11,129,215,492	1,426,724	0	589,061,825		

8 事業別実施状況調べ

(単位:円)

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果											
(老人福祉費) (主)後期高齢者医療制度 財政支援事業	7,251,521,000	7,013,276,755	0	238,244,245												
後期高齢者医療制度運 営支援事業	622,000	92,765	0	529,235	後期高齢者医療制度が円滑に実施される よう広域連合及び市町村の指導を行っ た。											
老人医療給付事業費	980,000	979,768	0	232	平成20年度から後期高齢者医療制度に 移行したことに伴い、支出は19年度診療 分までの過年度精算に係るもののみと なった。											
医療費適正化対策事業	1,284,000	267,337	0	1,016,663	医療費適正化計画の推進のための実態 把握、進捗管理等を行うとともに適正化計 画について、高齢者の医療の確保に関す る法律第11条により、進捗状況に関する 中間評価を行い、その結果を公表した。											
(主)後期高齢者医療制度 健康診査支援事業	26,547,000	23,274,000	0	3,273,000												
目 計	7,280,954,000	7,037,890,625	0	243,063,375												
(国民健康保険連絡調整 費) 国民健康保険財政調整 交付金	2,418,069,000	2,153,050,000	0	265,019,000	市町村国保財政の安定的運営を図るた め、税源移譲による財源により、県財政調 整交付金を交付した。 国民健康保険財政調整交付金 2,153,050,000円											
国民健康保険支援事業 費	10,202,015	9,222,187	0	979,828												
<p>1 保険者に対して、厚生労働省の指導方針に基づき、保険財政の健全化等について指導を行った。(市町村:11,国保組合1)</p> <p>2 市町村が設置している国民健康保険運営協議会の円滑な運営を図るための指導を行った。</p> <p>3 鳥取県市町村国民健康保険広域化等支援方針に基づき、高医療費市町村を指定し、安定化計画を作成させて医療費の適正化を図った。(指定市町村:5町)</p> <p>4 保険者に対してレセプト点検員研修を実施して、事業実績の向上を図った。</p> <p>5 国民健康保険給付に関する処分、又は保険料その他の徴収金に関して保険者の行った処分に対する不服申立の審理・採決を行う第三者機関として国民健康保険審査会を設置し、審理・採決を行った。</p> <p style="text-align: center;">審査会開催 1回 審理・採決 1件</p>																
保険医療機関等指導経 費	3,649,985	2,989,103	0	660,882												
<p>国民健康保険に係る医療給付の適正化を図るため、中国四国厚生局(鳥取事務所)と共同で、保険医療機関等の指導等を実施した。</p> <p>(1)指導の実施</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th rowspan="5">個別指導実施医療機関数</th> <th>区 分</th> <th>指導機関数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医 科</td> <td>26</td> </tr> <tr> <td>歯 科</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>調 剤</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>54</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2)施設基準調査の実施 医療機関から届出されている診療報酬算定の根拠となる施設設備、従業者数等を現地調査した。 調査実施機関数:18機関</p>						個別指導実施医療機関数	区 分	指導機関数	医 科	26	歯 科	15	調 剤	13	計	54
個別指導実施医療機関数	区 分	指導機関数														
	医 科	26														
	歯 科	15														
	調 剤	13														
	計	54														
国民健康保険基盤安定 等推進費	1,984,822,000	1,907,104,291	0	77,717,709												
<p>1 市町村が低所得者に対して保険料(税)を軽減した場合、その軽減相当額の一部を県費負担し、市町村国保の財政の安定化を図った。 国民健康保険基盤安定事業負担金 1,571,103,488円</p> <p>2 高額医療費共同事業に対して県費を助成することにより、高額な医療費の発生による市町村国保の財政運営の不安定性の緩和を図った。 国民健康保険高額医療費共同事業負担金 335,704,082円</p> <p>3 国民健康保険事業運営の広域化・財政安定化を図ることを目的とした国民健康保険広域化等支援基金の運用を行った。また、市町村に対する貸付及び交付実績はなかった。 積立金:178,071円</p>																
目 計	4,416,743,000	4,072,365,581	0	344,377,419												

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果																														
(環境衛生連絡調整費) 家庭用品安全対策事業	971,000	494,178	0	476,822	<p>「有害物質を含有する家庭用品の規制に関する法律」に規定されている有害物質の一部について家庭用品の試買検査を行い、併せて家庭用品取扱者等へ法の周知を図った。</p> <p>検査状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">検査項目</th> <th rowspan="2">検体の種類</th> <th rowspan="2">検体件数</th> <th colspan="2">検査結果</th> <th rowspan="2">検査機関名</th> </tr> <tr> <th>適合件数</th> <th>違反件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ホルムアルデヒド</td> <td>乳幼児用繊維製品</td> <td>30</td> <td>30</td> <td>0</td> <td rowspan="3">株式会社静環検査センター</td> </tr> <tr> <td>塩化水素・硫酸</td> <td>家庭用洗剤液</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>塩化水素・硫酸 (追加試験)</td> <td>家庭用洗剤液</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合 計</td> <td>35</td> <td>35</td> <td>0</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	検査項目	検体の種類	検体件数	検査結果		検査機関名	適合件数	違反件数	ホルムアルデヒド	乳幼児用繊維製品	30	30	0	株式会社静環検査センター	塩化水素・硫酸	家庭用洗剤液	3	3	0	塩化水素・硫酸 (追加試験)	家庭用洗剤液	2	2	0	合 計		35	35	0	
	検査項目	検体の種類	検体件数	検査結果					検査機関名																										
適合件数				違反件数																															
ホルムアルデヒド	乳幼児用繊維製品	30	30	0	株式会社静環検査センター																														
塩化水素・硫酸	家庭用洗剤液	3	3	0																															
塩化水素・硫酸 (追加試験)	家庭用洗剤液	2	2	0																															
合 計		35	35	0																															
目 計	971,000	494,178	0	476,822																															

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果
(医務費) 医療機関等指導経費	668,040	550,205	0	117,835	

医療法に基づき、病院及び診療所等の医療機関に対する立入検査を行った。

- 1 病院医療監視については、次の事項に重点を置き、全病院の医療監視を実施した。
医療従事者の確保、医療用放射線の管理体制、院内の事故防止、毒物・劇物等の管理、医療廃棄物の適正処理、医療従事者の健康診断の実施、防災対策の強化、院内感染防止対策、乳幼児管理体制、医療事故防止対策、災害時対策、教育・研修実施状況、医療法人の届出・使用許可、適正な業務委託の徹底
- 2 診療所(歯科含む)、助産所等の医療監視については、福祉保健局において医療安全対策を重点に実施した。

(医療監視実施状況) ()は、立入検査実施数で内数

区分	病 院			一般診療所			歯科診療所			計		
	計画数	監視 施設数	監視 実施率	計画数	監視 施設数	監視 実施率	計画数	監視 施設数	監視 実施率	計画数	監視 施設数	監視 実施率
東部総合事務 所福祉保健局	14	(6) 14	% 100.0	36	(6) 42	% 116.67	32	(1) 10	% 31.3	82	(13) 66	% 80.5
中部総合事務 所福祉保健局	11	(9) 11	100.0	28	(11) 29	103.57	11	(6) 14	127.3	50	(26) 54	108.0
西部総合事務 所福祉保健局	20	(17) 20	100.0	28	(20) 32	114.3	10	(4) 9	90.0	58	(41) 61	105.2
計	45	(32) 45	100.0	92	(37) 103	112.0	53	(11) 33	62.3	190	(80) 181	95.3

文書指摘 7病院

- ・歯科医師数 4病院:歯科医師数が必要数に対して不足していた。
(岩美、西伯、山陰労災、米子医療センター)
- ・職員健康管理 1病院:健康診断を受けていない者がいた。
(野島病院)
- ・業務委託(患者等の搬送) 1病院:業務委託先が不適切であった。
(博愛病院)
- ・医療法許可事項の変更 1病院:施設の用途変更申請がされていなかった。
(皆生温泉病院)

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果
医療安全推進事業	1,827,437	1,827,204	0	233	

医療安全支援センター運営事業

医療に関する患者の苦情や相談等に迅速に対応し、患者等と医療機関との信頼関係の構築を支援する体制を整備した。

(1)医療相談窓口の設置

医療相談の内容別件数

<平成23年度相談件数>

()内は前年度相談件数

区 分	病院	診療所	その他	計
医療指導課	(23) 30	(23) 18	(9) 13	(55) 61
東部総合事務所福祉保 健局	(7) 5	(8) 6	(1) 0	(16) 11
中部総合事務所福祉保 健局	(6) 5	(4) 9	(1) 1	(11) 15
西部総合事務所福祉保 健局	(15) 17	(14) 13	(6) 5	(35) 35
計	(51) 57	(49) 46	(17) 19	(117) 122

(2)医療相談窓口担当者を対象とした研修会

実施年月日:平成24年3月1日

場所:倉吉未来中心セミナールーム2

対象者:県内医療機関等の医療相談担当者

参加者:約80名

内容:医療機関における苦情を満足につなげるため、事例を交えた講義やグループ討論により、接遇や対応の仕方についてスキルアップを図った。

(3)医療安全講習会の実施

県内の医療機関等における適切な院内感染対策の実施を図ることを目的に、鳥取大学医学部と共同で県外講師等による専門的な講習会を実施した。

実施年月日:平成23年11月3日(木:祝)

対象者:病院・診療所・介護老人保健施設等の医師・看護師・薬剤師等

参加者:67名(応募者:81名、予算定員:50名)

受講料:5,000円

目 計	2,495,477	2,377,409	0	118,068	
-----	-----------	-----------	---	---------	--

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果
(薬務費) 医薬品等対策事業	5,330,596	5,176,425	0	154,171	

1 薬剤師等及び医薬品販売業者の指導

県民の健康づくりと医薬分業の推進を期して、薬剤師を始め医薬品販売業者の資質向上を図り、医療を担当する者として職能を果たすため研修会等を通して指導を行った。

研修会・説明会等の名称	開催数	開催年月日	会場	対象者及び人員
全国統一薬事講習会	1回	23.10.14	倉吉体育文化会館(倉吉)	店舗(薬種商)販売業者 37名
配置販売業者等講習会	3回	23.7.2	新日本海新聞社中部本部(倉吉)	配置販売業者等 65名
		23.12.9	倉吉体育文化会館(倉吉)	" 66名
		24.3.9	新日本海新聞社中部本部(倉吉)	" 66名
登録販売者生涯学習研修会	4回	23.5.14	倉吉体育文化会館(倉吉)	店舗(薬種商)販売業者 29名
		23.8.7	"	" 20名
		23.10.14	"	" 37名
		23.12.4	"	" 33名
医薬品卸勤務薬剤師研修会	1回	23.9.8	倉吉ワシントンプラザ(倉吉)	医薬品卸勤務薬剤師 14名

2 登録販売者試験実施状況

区分	平成23年8月11日(木)実施		
	受験者(人)	合格者(人)	合格率(%)
東 部	104	54	51.9
中 部	0	0	0
西 部	0	0	0
県全体	104	54	51.9

3 医薬品等の製造許可承認事務の処理状況

区分	許可	許可更新	製造販売承認	一部変更承認	適合性調査	修理区分追加	届出 (変更, 休止, 廃止)	許可証書換 交付	許可証 再交付	製造販売届出	計
医薬品製造販売業		2						4			6
医薬品製造業		1						2			3
医薬部外品製造販売業											0
化粧品製造販売業	1							2		110	113
化粧品製造業	1							0			1
医療機器製造販売業		1						2			3
医療機器製造業	0							3			3
医療機器修理業	4	2				3		17	2		28
計	6	6				3		30	2	110	157

4 医薬品販売業の許可(更新)等の処理状況

区分	許可・交付	許可更新	許可証等再交付	許可証等書換交付	取扱品目追加変更	届出	計
旧法配置販売業(県外)	1	7			0	0	8
新法配置販売業(県外)	1					0	1
旧法配置従事者身分証	62			25		113	200
新法配置従事者身分証	30			2		28	60
計	94	7		27	0	141	269

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果																			
5 薬事監視等																								
薬局、医薬品販売業者等に対し、年間計画に基づき総合事務所薬事監視員及び医療指導課薬事監視員による監視指導を実施した。																								
区 分	監視対象数	監視目標数	監視延回数	監視率(%)	違反施設数	違反事項内訳										処 置								
						無許可・無届業	不正表示	誇大広告	毒劇薬譲渡	毒劇薬貯蔵	薬譲渡	処方せん薬譲渡	構造設備	その他	計	始末書誓約書	その他説諭	業務停止						
医薬品																								
薬局	259	130	244	188.4	5										5	5		5						
製造業	専業	2	-	0	-											0								
	薬局	28	8	22	261.9											0								
製造販売業	専業	2	-	0	-											0								
	薬局	28	8	22	261.9											0								
一般販売業	4	2	2	100.0												0								
卸売販売業	79	40	47	119.0												0								
店舗販売業	98	49	57	116.3												0								
薬種商販売業	33	17	33	200.0												0								
特例販売業	12	6	8	133.3												0								
配置販売業(旧法)	55	-	1	-												0								
配置販売業(新法)	3	-	0	-												0								
配置従事者(旧法)	86	-	0	-												0								
配置従事者(新法)	28	-	0	-												0								
医療機器																								
製造業	4	-	2	-												0								
製造販売業	4	-	1	-												0								
修理業	43	-	12	-												0								
管理医療機器販売等	945	95	145	153.4												0								
高度管理医療機器販売等	245	25	121	493.9												0								
医薬部外品																								
製造業	0	-	0	-												0								
製造販売業	1	-	0	-												0								
化粧品																								
製造業	11	-	4	-												0								
製造販売業	10	-	4	-												0								
合 計	1,980	380	725	308.5	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	5	0	5	0	0				
6 薬剤師免許処理状況																								
区分	免許申請	名簿訂正	免許書換	名簿登録 削除申請	免許証 再交付申請	計																		
受理件数	8	19	19		3	49																		
7 薬と健康の週間(10/17~10/23)																								
イベントの開催「そうだ、薬剤師にあってみよう！」																								
開催年月日	場所	参加人数	備考																					
23.10.2(日)	倉吉未来中心	550	<ul style="list-style-type: none"> 講演「食の安全と安心」 鳥取県薬物乱用防止指導員協議会長表彰 イベントコーナー 脳年齢・血管推定年齢・肌年齢・肺年齢・骨年齢・骨量・体脂肪の測定、禁煙・ジェネリック医薬品・一般用医薬品・サプリメントの相談、 体験コーナー 模擬調剤体験、アロマグッズ作り等 展示コーナー ポスター展示、薬物乱用防止ストップ1号の配車薬物乱用防止に関するパネル等、予防ワクチン接種に関するパネル等 栄養士会コーナー 尿中塩分測定、手洗いチェック、栄養診断 バランスのよい食事の展示 																					

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果																		
8 ワクチンの需給状況 鳥取県生物学的製剤確保対策要領により、県民の緊急用に必要なワクチンを県内9カ所の備蓄機関（総合事務所3, 医療機関6）に定数保管し、供給の円滑化に努めた。																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>定数</th> <th>使用分</th> <th>廃棄分</th> <th>破損分</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>乾燥ガスえそウマ抗毒素</td> <td>6本</td> <td>0本</td> <td>0本</td> <td>0本</td> <td></td> </tr> <tr> <td>乾燥まむしウマ抗毒素</td> <td>16本</td> <td>0本</td> <td>0本</td> <td>0本</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						区分	定数	使用分	廃棄分	破損分	備考	乾燥ガスえそウマ抗毒素	6本	0本	0本	0本		乾燥まむしウマ抗毒素	16本	0本	0本	0本	
区分	定数	使用分	廃棄分	破損分	備考																		
乾燥ガスえそウマ抗毒素	6本	0本	0本	0本																			
乾燥まむしウマ抗毒素	16本	0本	0本	0本																			
○国有ワクチン(乾燥ポツリヌスウマ抗毒素ABEF型、以下「ポツリヌス抗毒素」という。)の供給について 平成23年3月23日、米子医療センターにポツリヌス毒素に係る食中毒と思われる患者2名が搬送。国有ワクチン供給要領に従い、ポツリヌス抗毒素を医療機関に供給した。																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th>供給依頼日</th> <th>供給における契約締結日</th> <th>医療機関への供給日</th> <th>ポツリヌス抗毒素の単価(円)</th> <th>総合計(円)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H24.3.23</td> <td>H24.3.23</td> <td>H24.3.24</td> <td>640,661</td> <td>2,562,644</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						供給依頼日	供給における契約締結日	医療機関への供給日	ポツリヌス抗毒素の単価(円)	総合計(円)	備考	H24.3.23	H24.3.23	H24.3.24	640,661	2,562,644							
供給依頼日	供給における契約締結日	医療機関への供給日	ポツリヌス抗毒素の単価(円)	総合計(円)	備考																		
H24.3.23	H24.3.23	H24.3.24	640,661	2,562,644																			
9 医薬品等の安全性確保 各種薬事情報の収集・提供機能をもつ薬事情報センターに助成した。 補助事業者:(社)鳥取県薬剤師会 補助金額:1,200,000円																							

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果
医薬品等 備蓄事業	774,300	774,300	0	0	<p>災害用備蓄医薬品、医療材料の備蓄に要する経費である。 その結果、従来、有効期限切れにより備蓄医薬品は廃棄処分していたが、病院の適正管理により廃棄処分することなく有効利用が可能となった。 医療材料については、各福祉保健局に備蓄しているが、平成8年に購入した製品を全面的に見直し、新たに購入(当課標準事務費で対応)し備蓄した。</p>
薬事経済調査 事業	704,247	451,506	0	252,741	<p>医薬品産業への必要な施策及び薬価の改正の基礎資料とするため、各種調査を実施した。</p> <p>1 医薬品等生産動向調査 (薬事工業生産動態調査) 医薬品製造業者2、医療機器製造業者4</p> <p>2 医薬品等価格調査 ○医薬品・特定保険医療材料価格調査(本調査、隔年) 医薬品本調査 医薬品販売業者:13 販売策19(病院:5、診療所:5、薬局:9) 特定保健医療材料本調査 医療機器販売業者:39(医科向:31、歯科向:8) 販売先31(病院:13、診療所:6、歯科診療所:4、歯科技工所:1、薬局:11) ○医薬品・材料価格経時変動調査(他計調査、毎年) 医薬品卸売業者2、材料販売業者2</p>

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果																																														
献血推進事業	6,822,560	6,736,343	0	86,217																																															
1 献血思想の普及・啓発活動																																																			
「愛の血液助け合い運動」月間(7月)、「はたちの献血」(1月)を中心に、県民へ献血思想の普及啓発、献血への協力を要請した。特に、「愛の血液助け合い運動」月間(7月)には、県内の高校生の協力を得て、「街頭献血キャンペーン」を実施した。																																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>日時</th> <th>場所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>東部</td> <td>平成23年8月6日(土)</td> <td>イオン鳥取北ショピングセンター</td> </tr> <tr> <td>中部</td> <td>平成23年7月18日(月:祝)</td> <td>パープルタウン</td> </tr> <tr> <td>西部</td> <td>平成23年7月23日(土)</td> <td>イオン日吉津ショピングセンター</td> </tr> </tbody> </table>										区分	日時	場所	東部	平成23年8月6日(土)	イオン鳥取北ショピングセンター	中部	平成23年7月18日(月:祝)	パープルタウン	西部	平成23年7月23日(土)	イオン日吉津ショピングセンター																														
区分	日時	場所																																																	
東部	平成23年8月6日(土)	イオン鳥取北ショピングセンター																																																	
中部	平成23年7月18日(月:祝)	パープルタウン																																																	
西部	平成23年7月23日(土)	イオン日吉津ショピングセンター																																																	
2 献血推進協議会の設置																																																			
県内東部・中部・西部総合事務所に献血推進協議会を設置し、献血推進計画の検討、献血推進に関する問題点、推進方策等について協議した。																																																			
開催:3回(東部・中部・西部総合事務所1回)																																																			
全委員数:57名																																																			
3 献血推進員の設置																																																			
献血採血目標の達成、献血組織の育成強化及び採血業務の効率化を図るため、献血推進員3名を配置し、県内一円を巡回させ献血申込者の把握、移動採血車の計画的配車等に努めた。																																																			
委託料:5,481,000円																																																			
委託先:日本赤十字社鳥取県赤十字血液センター																																																			
平成22年度献血目標数に対する採血状況																																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">献血目標(人)</th> <th rowspan="2">献血実績(人)</th> <th colspan="3">献血内訳(人)</th> </tr> <tr> <th>成分</th> <th colspan="2">全血</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <th>400ml</th> <th>200ml</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>26,800</td> <td>24,317</td> <td>7,064</td> <td>15,662</td> <td>1,591</td> </tr> </tbody> </table>										献血目標(人)	献血実績(人)	献血内訳(人)			成分	全血					400ml	200ml	26,800	24,317	7,064	15,662	1,591																								
献血目標(人)	献血実績(人)	献血内訳(人)																																																	
		成分	全血																																																
			400ml	200ml																																															
26,800	24,317	7,064	15,662	1,591																																															
4 年度別献血者の状況																																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th rowspan="2">献血申込者数</th> <th colspan="4">献血者数(人)</th> <th rowspan="2">献血量(リットル)</th> <th colspan="2">対前年度比(%)</th> </tr> <tr> <th>総数</th> <th>400ml</th> <th>200ml</th> <th>成分</th> <th>献血者数</th> <th>献血量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>23</td> <td>28,397</td> <td>24,317</td> <td>15,662</td> <td>1,591</td> <td>7,064</td> <td>9,192</td> <td>93.5</td> <td>100.8</td> </tr> <tr> <td>22</td> <td>29,902</td> <td>26,008</td> <td>16,458</td> <td>1,661</td> <td>7,889</td> <td>9,117</td> <td>102.9</td> <td>104.1</td> </tr> <tr> <td>21</td> <td>29,515</td> <td>25,264</td> <td>16,421</td> <td>1,991</td> <td>6,852</td> <td>8,754</td> <td>103.9</td> <td>106.3</td> </tr> </tbody> </table>										年度	献血申込者数	献血者数(人)				献血量(リットル)	対前年度比(%)		総数	400ml	200ml	成分	献血者数	献血量	23	28,397	24,317	15,662	1,591	7,064	9,192	93.5	100.8	22	29,902	26,008	16,458	1,661	7,889	9,117	102.9	104.1	21	29,515	25,264	16,421	1,991	6,852	8,754	103.9	106.3
年度	献血申込者数	献血者数(人)				献血量(リットル)	対前年度比(%)																																												
		総数	400ml	200ml	成分		献血者数	献血量																																											
23	28,397	24,317	15,662	1,591	7,064	9,192	93.5	100.8																																											
22	29,902	26,008	16,458	1,661	7,889	9,117	102.9	104.1																																											
21	29,515	25,264	16,421	1,991	6,852	8,754	103.9	106.3																																											
5 血液製剤需給状況																																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>県内使用数(本)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全血</td> <td>16,638</td> </tr> <tr> <td>成分製剤</td> <td>9,601</td> </tr> </tbody> </table>										区分	県内使用数(本)	全血	16,638	成分製剤	9,601																																				
区分	県内使用数(本)																																																		
全血	16,638																																																		
成分製剤	9,601																																																		

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果
血液製剤使用適正化普及事業	75,302	60,302	0	15,000	

血液製剤使用の適正化の推進を図るため、医師等の医療関係者を対象とする懇談会を開催した。

懇談会の開催状況

年月日	場所	出席者
24.3.14	ホープスターとっとり(鳥取市)	東部地区病院関係者9名
24.3.15	倉吉 シテイホテル(倉吉市)	中部地区病院関係者8名
24.3.16	ホテルパーベストイン米子(米子市)	西部地区病院関係者11名

麻薬・覚せい剤等対策費	1,202,847	893,209	0	309,638
-------------	-----------	---------	---	---------

1 毒物劇物営業者の許可事務処理状況

区分	許可数	更新	登録変更	書換	再交付	届出
製造業	0	1	2	0	0	0
計	0	1	2	0	0	0

2 毒物劇物取扱者の指導取締状況

年間計画に基づく立入検査及び7月の農薬危害防止運動月間には農業協同組合等の販売業者を、集中的に監視指導した。

毒物劇物取扱者立入検査(監視)実施状況

区分	対象施設数	監視目標数	監視延回数	監視率(%)	違反施設数	違反事項内訳											処置			
						無登録・無届・無許可	設備基準			取扱責任者	届出事項	表示	譲渡手続	塩素酸塩類		その他	計	始末書・誓約書	その他	計
							貯蔵設備のかぎ	陳列場所のかぎ	他のものとの区別					帳簿	記載事項					
製造業	3	1	1	100.0												0		0		
特定毒物研究者	11	2	0	0.0												0		0		
販売者	469 (61)	140 (20)	292 (20)	208.6 (100.0)	1 (1)							1 (1)				1 (1)	1 (1)	1 (1)		
メッキ業等	4	4	0	0.0												0		0		
業務上取扱者			42		1											1	1	1		
合計	487 (61)	147 (20)	335 (20)	227.9 (100.0)	2 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (1)	0 (0)	2 (1)		

下段()：農業協同組合関係分で再掲

3 毒物劇物取扱者試験実施状況

区分	平成23年8月22日実施		
	受験者(人)	合格者(人)	合格率(%)
一般	38	6	15.8
農薬用品目	48	3	6.3
特定品目	2	0	0.0
計	88	9	10.2

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果
-----	-----	------	--------	------	-------------

4 麻薬等指導取締

麻薬取扱者に対しては、原則として3年に1度は立入検査を実施することとしているが、特に卸売業者及び病院等取扱量の多い業務所に重点を置き立入検査を実施した。

(1) 麻薬取扱者の免許事務処理状況	区分	免許交付	免許書換 (登録変更)	免許証 再交付	免許廃止 (返納分含)
	麻薬卸売業者	6	0	0	6
麻薬小売業者	128	10	0	126	
麻薬管理者	46	1	0	43	
麻薬施用者	705	158	1	691	
麻薬研究者	1	0	0	4	
大麻栽培者	0	0	0	0	
大麻研究者	4	0	0	4	
計	890	169	1	874	

(2) 麻薬取扱者立入検査	区分	対象施設数	立入目標数	立入検査延回数	立入検査率(%)	違反施設数	違反事項内訳						処置		
							譲渡・受	譲渡・受証	保管・管理	帳簿	診療録	その他	計	送致	始末書・誓約書
麻薬卸売業者	12	6	16	266.7							0				0
麻薬小売業者	220	73	172	235.6	2		1	1		1	3				3
麻薬診療施設	260	78	119	152.6	2					2	2		2		2
麻薬研究者	11	2	4	200.0							0				0
大麻栽培者	0	0	0	-							0				0
大麻研究者	4	1	0	-							0				0
計	507	160	311	194.4	4	0	0	1	1	0	3	5	0	2	3

(3) 覚せい剤関係立入検査状況	区分	対象施設数	立入検査目標数	立入検査延回数	立入検査率(%)	違反施設数	違反事項内訳						処置		
							譲渡・受	譲渡・受証	保管・管理	帳簿	その他	計	送致	始末書・誓約書	その他
覚せい剤	国の施用機関	0	0	0	0.0										
	研究者	1	1	0	0.0						0				0
覚せい剤原料	原料取扱者	14	3	11	366.7						0				0
	原料研究者	2	1	0	0.0						0				0
	薬局	259	78	194	248.7						0				0
	病院・診療所	902	180	94	52.2						0				0
計	1,178	263	299	113.7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

5 麻薬中毒者対策

疾病等に起因する医療麻薬中毒者については、医療機関を指導し、その都度届出を励行するように指導しており、かつ麻薬中毒者に対しては、随時麻薬取締員が生活実態調査により観察指導を行って早期社会復帰を図っている。

麻薬中毒者数	区分	平成22年度末 現在数	平成23年度 届出数	平成23年度 社会復帰転帰届出数(死亡含む)	平成23年度 末現在数
	観察指導者	1	0	0	1
末期疾病者	12	0	0	12	
計	13	0	0	13	

薬物乱用撲滅事業	2,108,418	1,900,054	0	208,364
----------	-----------	-----------	---	---------

1 薬物乱用防止指導員協議会の運営	県及び東・中・西部地区協議会を開催し、地域に密着した薬物乱用防止対策を検討し、住民への普及啓発を図るため、公民館等でミニ講習会等を開催した。
2 薬物乱用防止指導員研修会の開催	指導員による薬物乱用防止の講習会が形式的なものにならないよう、指導員を対象に研修を行い、講師陣を養成するための研修会を開催した。
3 啓発活動	関係機関が相互に連携を図り、あらゆる機会をとらえ、広く県民の理解と協力を得るため啓発活動を行うとともに、薬物乱用防止強化月間に集中して対策の強化を図った。 ア 「ダメ。ゼッタイ。」普及運動 (6/20～7/19) イ 麻薬・覚せい剤乱用防止運動月間 (10月、11月) ウ 薬物乱用事犯取締強化月間 (10月、2月)

目計	17,018,270	15,992,139	0	1,026,131
合計	11,718,181,747	11,129,119,922	0	589,061,825

9 予備費の充用調べ

該当なし

10 繰越関係調べ

(1) 継続費逐次繰越調べ

該当なし

(2) 繰越明許費調べ

該当なし

(3) 事故繰越調べ

該当なし

11 収入証紙取扱額調べ

(単位:円)

収入科目		件数	単価	証紙はりつけ額	備考
目	細節				
衛生手数料	衛生事業許可等手数料 (医薬品販売業許可(配置))	1	29,000	29,000	
	衛生事業許可等手数料 (販売従事登録証書換(県外))	1	2,000	2,000	
	衛生事業許可等手数料 (医薬品販売業許可更新(配置県外))	1	11,000	11,000	
	衛生事業許可等手数料 (登録販売者試験)	10	14,000	140,000	
	衛生事業許可等手数料 (毒劇物取扱責任者試験)	2	10,500	21,000	
	計(節)	15		203,000	
本庁執行分計(目)		15		203,000	
出納機関執行分計(目)				12,630,600	東部福祉保健局 中部福祉保健局 西部福祉保健局
目計				12,833,600	
合計				12,833,600	

12 収入事務処理状況調べ

(1) 分担金及び負担金

(単位:円)

目	収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
	節	細節							
民生費分担金	社会福祉費分担金	老人福祉費分担金	1	62,727,000	62,727,000	0	0	高齢者の医療の 0 確保に関する法 律	
		計(節)	1	62,727,000	62,727,000	0	0		
		本庁執行分計(目)	1	62,727,000	62,727,000	0	0		
		出納機関執行分計(目)	0	0	0	0	0		
		目計	1	62,727,000	62,727,000	0	0		
		合計	1	62,727,000	62,727,000	0	0		

(2) 使用料
該当なし

(3) 手数料

目	収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
	節	細節							
衛生手数料	衛生手数料	衛生事業許可等手数料	28	378,500	378,500	0	0	鳥取県手数料条 例	
		計(節)	28	378,500	378,500	0	0		
		本庁執行分計(目)	28	378,500	378,500	0	0		
		出納機関執行分計(目)	1,583	12,622,800	12,622,800	0	0		
		目計	1,611	13,001,300	13,001,300	0	0		
		合計	1,611	13,001,300	13,001,300	0	0		

(4) 財産収入

目	収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
	節	細節							
利子及び配当金	利子及び配当金		2	178,071	178,071		0	鳥取県基金条例	国民健康保険広域化等支援基金 利子
			2	1,059,425	1,059,425	0	0	鳥取県基金条例	後期高齢者医療 財政安定化基金 利子
		計(節)	4	1,237,496	1,237,496	0	0		
		本庁執行分計(目)	4	1,237,496	1,237,496	0	0		
		出納機関執行分計(目)	0	0	0	0	0		
		目計	4	1,237,496	1,237,496	0	0		
		合計	4	1,237,496	1,237,496	0	0		

(5) 寄付金
該当なし

(6) 諸収入

収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考		
目	細節									
雑収入	雑収入	鳥取県後期高齢者医療広域連合派遣職員に係る給与等	9,661,438	9,661,438	0	0				
		後期高齢者医療制度財政支援事業返還金	1	152,230,228	152,230,228	0	0			
		老人医療給付事業費返還金	10	376,227	376,227	0	0			
		院内感染対策講習会受講料	68	340,000	340,000	0	0			
		非常勤職員等雇用保険料	36	34,669	34,669					
		計(節)	119	162,642,562	162,642,562	0	0			
		本庁執行分計(目)	119	162,642,562	162,642,562	0	0			
		出納機関執行分計(目)		0	0	0	0			
		目計			162,642,562	162,642,562	0	0		

(単位:円)

(7) 現金の取扱状況

ア 現金取扱状況

収入科目(節)	収入済額	備考
衛生手数料	175,500	登録販売者試験受験手数料等
合計	175,500 (13件)	

イ つり銭の状況
該当なし

13 収入未済額調べ
該当なし

14 未収金回収促進のための取り組み状況調べ
該当なし

15 税外収入不納欠損額調べ
該当なし

16 債務負担行為の状況調べ
該当なし

17 負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ

(1) 負担金

予算科目(医務費)

(単位:円)

予算科目(目)	予算額	区分	負担金の名称	支出先	負担率	支出年月日	支出金額	支出の根拠法令名等(規約、要綱等を含む。)	備考
医務費									
支出金額が10万円未満のもの							20,000		日本環境感染学会総会参加費負担金
本庁執行分計							20,000		
出納機関執行分計							0		
目計							20,000		
業務費	2,562,644		固有ワクチン(乾燥ポツリヌスウイルス抗毒素4本)の購入	厚生労働省健康局結核感染症課		H24.418	2,562,644		
支出金額が10万円未満のもの							0		
本庁執行分計							2,562,644		
出納機関執行分計							0		
目計							2,562,644		
合計							2,582,644		

(2) 補助金

予算科目(老人福祉費)

① 国 補 分

該当なし

② 単 県 分

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金等の創設年度)	交付先	間接	補助対象経費	実施計画承認又は内示年月日	着手年月日	額の確定年月日	支出の状況		備考
				交付申請年月日	完了年月日	検査年月日	概算払精算別の別	支出年月日	
後期高齢者医療給付費負担金 (平成20年度)	鳥取県後期高齢者医療広域連合		66,754,161,343	-	-	国の確定待ち	概算払	23.4.19 外	5,562,846,778
(補助率: 1/12)			(23.3.7)	-	-				
後期高齢者医療広域連合が実施する後期高齢者医療給付費事業に要する費用について、12分の1を県が負担			24.1.31	24.2.15	24.6.6	国の確定待ち			
鳥取県後期高齢者医療基盤安定事業負担金 (平成20年度)	鳥取市外18件		1,344,488,111	-	-	24.5.7	概算払	23.12.20	1,008,366,077
後期高齢者医療制度の財政基盤の安定化を図るため、保険料を軽減した被保険者分について、低減分の一部を負担			(補助率: 3/4)	23.11.24 外	-	-			
鳥取県後期高齢者医療高額医療費負担金 (平成20年度)	鳥取県後期高齢者医療広域連合		984,286,417	-	-	国の確定待ち	概算払	23.10.18 外	246,071,604
高額な医療給付の発生による後期高齢者医療広域連合の財政リスクを軽減するため、高額医療費の一部を負担			(補助率: 1/4)	(23.9.9)	-	-			
高額な医療給付の発生による後期高齢者医療広域連合の財政リスクを軽減するため、高額医療費の一部を負担			24.1.31	24.2.15	24.6.6	国の確定待ち			
鳥取県後期高齢者医療高額医療費負担金(平成22年度に係る精算分) (平成20年度)	鳥取県後期高齢者医療広域連合		977,512,209	-	-	24.1.25	精算払	24.2.24	6,751,871
高額な医療給付の発生による後期高齢者医療広域連合の財政リスクを軽減するため、高額医療費の一部を負担			(補助率: 1/4)	(22.8.26)	-	-			
高額な医療給付の発生による後期高齢者医療広域連合の財政リスクを軽減するため、高額医療費の一部を負担			23.1.26	23.2.3	23.6.16	23.6.21			
老人医療給付費負担金(平成20年度に係る精算分) (昭和62年度)	鳥取市外4件		194,645,324	-	-	24.2.29	精算払	24.3.13	979,768
75歳以上の者及び65歳以上の寝たきり等の者で、医療保険の加入者に市町村が実施する老人医療給付事業へ助成			(補助率: 38/600,42/600,46/600,1/12)	(20.3.7外)	-	-			
75歳以上の者及び65歳以上の寝たきり等の者で、医療保険の加入者に市町村が実施する老人医療給付事業へ助成			20.12.19外	(20.6.4)	21.3.10	24.2.2 外			

補助金等の名称 (補助金等の創設年度)	交付先	間接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着手年月日	額の確定 年月日	支出の状況		備考
				交付申請 年月日	完了年月日	検査 年月日	概算払精 算別の別	支出年月日	
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日			
鳥取県後期高齢者医療制度健康 診査事業費補助金 (平成20年度)	鳥取県後期高 齢者医療広域 連合		23,274,000	-	-	H24.5.8 H24.5.25再	精算払	H24.5.18	23,274,000
(補助率:10/10)			H24.2.28	-	-				
後期高齢者医療広域連合が市町 村に委託して実施する被保険者 の健康診査事業に対して補助す る			23,274,000	H24.3.6	H24.4.20	H24.4.20 H24.5.22再			
本庁執行分計									6,848,290,098
出納機関執行分計									0
単 県 分 計									6,848,290,098
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の()書きは、変更に係るものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記入する場合の()書きは補助金相当額である。								

予算科目(国民健康保険連絡調整費)

① 国 補 分
該当なし

② 単 県 分

(単位:円)

補助金等の名称	交付先	間接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着手年月日	額の確定 年月日	支出の状況		備考
				交付申請 年月日	完了年月日	検査 年月日	概算払精 算別の別	支出 年月日	
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日			
鳥取県国民健康保険財政調整交付金 (平成17年度)	鳥取市外18件		2,153,050,000	-	-	H24.3.26	概算払 精算払	H24.1.20 H24.4.6	950,326,000 1,202,724,000
(H23.12.8外)									
市町村国民健康保険の安定的運 営を図るため財政調整交付金を 交付する			(補助率:10/10)	H24.3.15	-	-			
			2,153,050,000	H24.3.26	H24.3.15	H24.3.26			
国民健康保険基盤安定事業負担金 (昭和63年度)	鳥取市外18件		2,350,074,848	-	-	H24.4.17	概算払 概算払 戻入	H24.1.20 H24.3.2 H24.3.9	1,571,137,916 741 -35,169
(H23.12.8外)									
市町村国民健康保険の財政基盤 の安定を図るため低所得者に対 する軽減保険料に対して一部県 費負担する			(補助率:県1/4、3/4)	H24.2.6外	-	-			
			1,571,103,488	H24.2.22	H24.4.2外	H24.4.17			
国民健康保険高額医療費共同事 業負担金 (平成15年度)	鳥取市外18件		1,342,816,361	-	-	H24.5.1	概算払	H23.6.24 外	335,704,082
(H23.4.27外)									
国保連合会が行う高額医療費共 同事業に対して一部県費負担を 行う			(補助率:1/4)	H24.2.6外	-	-			
			335,704,082	H24.2.24	H24.4.6外	H24.5.1			
鳥取県国民健康保険基準超過費 用額共同負担金 (平成18年度)	若桜町		3,086,266	-	-	H24.4.23	概算払	H24.1.6	1,028,755
(H23.12.1)									
高医療費指定市町村に対して、 基準超過部分の医療費に対して 一部県費助成を行う。			(補助率:1/3)	H23.12.1	-	-			
			1,028,755	H23.12.19	H24.4.18	H24.4.23			
本庁執行分計									4,060,886,325
出納機関執行分計									0
国 補 分 計									4,060,886,325
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の()書きは、変更に係るものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記入する場合の()書きは補助金相当額である。								

予算科目(業務費)

① 国 補 分
該当なし

② 単 県 分

(単位:円)

補助金等の名称	交付先	間接	補助対象経費	実施計画承認又は内示年月日	着手年月日	額の確定年月日	支出の状況			備考
				交付申請年月日	完了年月日	検 査年月日	概算払精算払の別	支出年月日	金 額	
事業の内容			補助率及び補助金額	交付決定年月日	実績報告年月日	審査・現地調査年月日				
鳥取県薬剤師会薬事情報センター補助金 (H2年度) 薬事情報の収集及び提供	社団法人鳥取県薬剤師会		3,025,000	-	-	24.5.1	概算払	23.10.4	600,000	
			(補助率: 10/10)				概算払	24.1.16	600,000	
				23.4.15	-	-				
			1,200,000	23.5.2	24.4.9	24.4.26				
本庁執行分計									1,200,000	
出納機関執行分計									0	
国 補 分 計									1,200,000	
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の()書きは、変更に係るものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記入する場合の()書きは補助金相当額である。									

(2-2)補助金(他課から予算の配当替えを受けて執行するもの)

① 国 補 分
該当なし

② 単 県 分
該当なし

(3)交付金
該当なし

(4)委託料

(単位:円)

予算科目 (目)	国補 単 単 の 別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			入札等 年月日 (契約保証金 納付等年月 日)	完了 年月日	支出の状況		備考		
				予定価格	契約年月日 (契約額)	契約期間			契約形態	支出 区分		支出 年月日	金額
国民健康保険連絡調整費	単 単	平成23年度コホライ ン・調査システム保守 業務委託	(株)富士通中国システ ムズ鳥取事業	210,000 (H23.4.1)	H23.4.1 ~ H24.3.31	H23.3.31 (免除)	H24.3.31	前	23.5.20	210,000			
予定価格が20万円 未済のもの													
本庁執行分計										15,015			
出納機関執行分計										225,015			
目 計										0			
										225,015			
環境衛生連絡調整費	単 単	平成23年度家庭用品 検査業務委託料	株式会社静環検査セン ター	746,000 (H23.6.13)	H23.6.13 ~ H24.3.31	H23.6.8 (免除)	H24.3.31	精	H24.4.12	397,950			
予定価格が20万円 未済のもの													
本庁執行分計										0			
出納機関執行分計										397,950			
目 計										0			
										397,950			
医務費	単 単	平成23年度院内感染 対策講習会開催事業 委託料	国立大学法人鳥取大学	1,200,000 (H23.5.2)	H23.5.2 ~ H24.3.9	H23.4.27 (免除)	H24.3.9	概	H23.7.8	1,200,000	鳥取大学(医学部)以外の 団体が県内の医師等の専 門職を対象とした講習会を 開催することは極めて困難 であるため。		
予定価格が20万円 未済のもの										0			
本庁執行分計										1,200,000			
出納機関執行分計										180,980			
目 計										1,380,980			

予算科目 (目)	国補 単 の 別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			入札等 年月日 (契約保証金 納付等年月 日)		完了 年月日		支出の状況		備考	
				予定価格	(契約年月日) 契約額	(契約年月日) 契約期間	年月日	契約形態	年月日	年月日	支出 区分	支出 年月日		金額
薬務費	単 県	献血推進員設置委 託	日本赤十字社鳥取県 赤十字血液センター	5,481,000	(H23.4.1) 5,481,000	H23.4.1 ~ H24.3.31	~	(免除)	24.3.31	概	23.5.6外	5,481,000	当該業務の特殊性か ら、受託者は鳥取県赤十 字社血液センターを除い て他にない	
								随	24.4.27					
				235,000	(23.4.1) 235,000	H23.4.1 ~ H24.3.31		(免除)	24.3.31	概	23.5.11	235,000	当該業務の特殊性から、 受託者は契約相手方の 他にない	
								随	24.4.27					
薬務費	単 県	災害用救急医薬品 等備蓄事業委託	厚生病院	235,000	(23.4.1) 235,000	H23.4.1 ~ H24.3.31		(免除)	24.3.31	概	23.5.11	235,000	当該業務の特殊性から、 受託者は契約相手方の 他にない	
								随	24.4.20					
				235,000	(23.4.1) 235,000	H23.4.1 ~ H24.3.31		(免除)	24.3.31	概	23.5.11	235,000	当該業務の特殊性から、 受託者は契約相手方の 他にない	
								随	24.4.23					
予定価格が20万円 未満のもの			済生会境港総合病院											
本庁執行分計											77,385			
出納機関執行分計											6,263,385			
目計											0			
合計											6,263,385			
											6,661,335			

(4-2)委託料(他課から予算の配当替を受けて執行したもの)
該当なし

18 工事請負費調べ

該当なし

18-2 工事請負費調べ(他課から予算の配当替えを受けて執行したもの)

該当なし

19 財産に関する調べ

(1)公有財産

ア～コ

該当なし

(2)金券類の受払状況

ア 金券の受払状況

(平成24年3月31日現在)

種別	前年度末	本年度中		本年度末	備考
		購入額	使用額		
郵便切手及び郵便はがき	円 100	円 44,350	円 44,350	円 100	
収入印紙	0	0	0	0	
収入証紙	0	0	0	0	
タクシークーポン券	0	0	0	0	
鉄道バスプリペイドカード	0	0	0	0	
合計	100	44,350	44,350	100	

イ タクシーチケットの受払状況

(平成24年3月31日現在)

前年度末未使用枚数	本年度中		本年度末	備考
	購入枚数	使用枚数及び金額		
枚 30	枚 0	枚 6 5,170円	枚 24	

(3)基金

(平成24年3月31日現在)

種別	前年度末	本年度中		本年度末	備考
		増	減		
鳥取県後期高齢者医療財政安定化基金	円 539,997,309	円 189,240,425	円	円 729,237,734	預金 729,237,734
鳥取県国民健康保険広域化等支援基金	128,007,307	178,071		128,185,378	預金 128,185,378
合計	668,004,616	189,418,496	0	857,423,112	

(4)債権

該当なし

20 財産の貸付け及び使用許可調べ

(1) 土地及び建物

ア 土地

該当なし

イ 建物

該当なし

(2) 物品

該当なし

21 借受不動産明細調べ

該当なし

22 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ

(1) 職員住宅

該当なし

(2) 職員駐車場

該当なし

23 自動車(二輪を除く)の管理状況調べ

該当なし

24 寄附物件の受納状況調べ

該当なし

25 備品の処分状況調べ

品名 (規格・銘柄)	数量	(原簿年月日) 取得年月日	耐用年 数	取得価格 円	不用決定年月 日	不用とする理由	処分			備考
							売却の別	売却方法・売却理 由	処分 年月日	
職印 鳥取県麻薬中毒審査会長印 鳥取県薬事審査会長印	1	S39.7.6	8	1,000	H24.2.20	組織改正により不要となったため	売却	使用見込みがない	H24.2.20	
老人医療実施状況報告システム CD-ROM	1	H15.3.31	5	420,000	H24.2.20	老人医療制度が廃止となったため	売却	使用見込みがない	H24.2.20	
職印 鳥取県麻薬中毒審査会長印 鳥取県薬事審査会長印	1	S39.7.6	8	1,000	H24.2.20	組織改正により不要となったため	売却	使用見込みがない	H24.2.20	
職印 木印(鳥取県薬物乱用対策推進本 部長之印)	1	S50.3.15	8	11,800	H24.2.20	組織改正により不要となったため	売却	使用見込みがない	H24.2.20	
コクホライン2000都道府県用合併 対応プログラム 負担金申請、交付決定等の処理機 能、新旧両面間の相互データ変換	1	H16.11.26	6	525,000	H24.2.20	経年劣化	売却	使用見込みがない	H24.2.20	
16mmフィルム「覚せい剤はなぜ 恐ろしいか」「ダメ。ゼッタイシンナ ーをやっつけろ！」	2	H3.3.7	2	120,000	H24.2.20	経年劣化	売却	使用見込みがない	H24.2.20	
16ミリフィルム(20分)「ファミリー インション」	1	H5.11.12	2	60,000	H24.2.20	経年劣化	売却	使用見込みがない	H24.2.20	
16ミリ映像フィルム ダメ。ゼッタイ博 士のゼミナール	1	H7.11.17	2	60,000	H24.2.20	経年劣化	売却	使用見込みがない	H24.2.20	
16ミリ映像フィルム YESYOLITFE 薬物依存への対応の仕方	1	H8.11.18	2	60,000	H24.2.20	経年劣化	売却	使用見込みがない	H24.2.20	
コカインの恐怖 16ミリフィルム	1	H4.7.17	2	60,000	H24.2.20	経年劣化	売却	使用見込みがない	H24.2.20	
ダメ。ゼッタイ。恐怖のシンナー乱用 16ミリフィルム	1	H4.7.17	2	60,000	H24.2.20	経年劣化	売却	使用見込みがない	H24.2.20	
映画フィルム 16ミリ「シンナー」「人 間やめますか？」	2	H59.5.4	2	162,000	H24.2.20	経年劣化	売却	使用見込みがない	H24.2.20	
映画フィルム「それでもうちますか」	1	S60.4.26	2	162,000	H24.2.20	経年劣化	売却	使用見込みがない	H24.2.20	
映画フィルム「いっしょに走ろう」	1	S60.4.26	2	189,000	H24.2.20	経年劣化	売却	使用見込みがない	H24.2.20	
映写フィルム 16ミリフィルム「恐ろし いシンナー・覚せい剤」	1	S60.4.26	2	135,000	H24.2.20	経年劣化	売却	使用見込みがない	H24.2.20	
合計	17			2,026,800						0

26 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ
該当なし

27 貸付金等状況調べ

(1) 総括表

貸付金の名称	貸付先	貸付額		本年度(元金のみ)			本年度末現在 貸付残高 (A+B)-(C+D+E)	備考
		前年度末現在 貸付残高	本年度 貸付額	償還額	不納欠損額	償還免除額		
		(A)	(B)	(C)	(D)	(E)		
保険財政自立支援事業貸付金	鳥取市	100,000,000	0	0	0	0	100,000,000	
合計		100,000,000	0	0	0	0	100,000,000	

(単位:円)

(2) 償還状況

(保険財政自立支援事業貸付金)

区分	貸付額		本年度				本年度末		備考
	前年度末現在 貸付残高 (A)	本年度 貸付額 (B)	収入調定額 (C)	償還額 (D)	不納欠損額 (E)	償還免除額 (F)	収入未済額 (C-D-E-F)	償還期 未到来分 (A+B-C)	
元金	0	0	0	0	0	0	0	100,000,000	
	100,000,000		0	0	0	0	0		
			0	0	0	0	0	0	
利子			0	0	0	0	0		
			0	0	0	0	0		
			0	0	0	0	0		
合計		0	0	0	0	0	0		

(単位:円)

○ 意見、要望等

(1) 業務に関する要望等

特になし

(2) 監査委員事務局に対する意見・要望等

特になし